

中村じゅんや 議員だより



連絡先（事務所）：〒410-1107 静岡県裾野市御宿1500 全矢崎労働組合裾野支部内

＜TEL＞ 055-997-1336

＜E-Mail＞ junya_shizunaka@office.tnc.ne.jp

＜FAX＞ 055-997-5745

＜URL＞ <https://www.jn-susono-web.com>

コロナ禍による辛抱から抜け出し、どこまで元気が取り戻せるか（令和5年度）



本年1月末を境に、急にコロナ感染患者数が低レベルで落ち着いた状態が続きましたが、小中学校ではインフルエンザが俄に増え、受験や卒業式に備え、一部で早めの学級閉鎖等の対応が取られました。

令和4年3月に中学や高校を卒業した生徒の中には、3年前の入学式を行えず過ごした子もいました。学校ではせめて修学旅行や卒業旅行、受験、卒業式という時間を、安心してそして確実に実施できるようにと、みんなが協力したそうです。「石の上にも三年」まさにコロナ禍の辛抱の三年を乗り越えることとなりますが、特に子どもたちにとっての「3年という時間」は今後どのように影響するのか、地域で育つ子どもたちの成長を、継続してしっかりと見守っていくことがしばらくは必要なのではないのでしょうか。

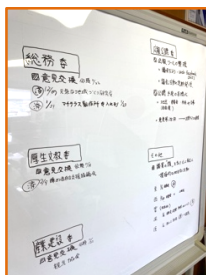
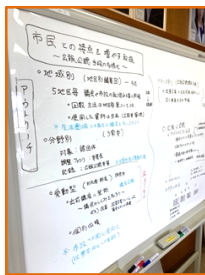
また東日本大震災以降その拠点を裾野市と御殿場市に移し活動しているJFAアカデミー福島（サッカー）は、令和5年度をもって本拠地である福島に戻るようになっております。

入校から卒校までを当地で過ごした生徒も多く、アカデミー側も当地も「準地元」との想いは共通していることでしょう。最終年度の活動・活躍を多くの人で応援し、福島県と静岡県がスポーツ交流などで交流継続できるよう願いたいと思います。

「裾野市議会」が進めている活動のご紹介

①議会で進めている意見交換会（議員を知っていただく、現場の声を聴かせていただく）

第34号でご紹介のように、今期は各活動を推進している現場の方々との情報交換をお願いし、その活動の目的や状況、乗り越えたい課題などを教示頂きながら、政策的に取り組むべき事項などの情報収集を行うことからスタートしております。聴くだけなら誰もが可能。聴いたことから市政への反映に知恵を絞るのが行政マンや議員。しっかりその役目を担うよう活動中です。



議長室ホワイトボードで目的共有

意見交換会の様子（お声かけください）

＜実施状況＞・委員会毎（総務2件、厚生文教1件、産業建設1件）

・地区議員団毎（須山-1月、深良-1月、東-3月、西-3月、富岡-4月）

②政策討論へ・・・政策形成のための、議員間の対話から政策立案までの流れ

行政改革では、市民に対する行政運営方法の福祉向上「貢献度」を視点にして改善していきます。議会改革も同じだと思います。行政運営の監視機能や施策の見直しなどの機能が、住民の意思として反映できるような仕組みになるよう改善することでしょう。他の議会と比べ、あるいは真似てやる事をきっかけにするのではなく、意見を施策に反映しやすく仕組みを見直すことが大切でしょう。

意見交換や議会審査での対話をもとに、議論したいテーマが提出されると、議会運営委員会が検討し、優先順がつけられ選定。分科会形式などの方法で現状把握、課題抽出、解決策等が検討され、政策として形成・立案していく事になります。（なかなかスムーズにいかないのが実情ですが、、）

令和5年の事業予算の抜粋（分類は中村議員による）

■交流の呼び水となりうる「調査を実施」

- ・スマートインターチェンジ設置検討調査 → 505万円
- ・道の駅整備に向けた調査 → 1,147万円
～国道沿いへの設置を模索
- ・工場立地的地調査委託費 → 900万円
- ・仮称）御師公園整備費 → 4,048万円

■裾野市の弱さを乗り越える「計画を策定」

R4年度に策定した企業立地方針。実現の壁は、土地利用の規制緩和策。過去「市のやる気次第だ」と言われてきましたが、打破できるかが鍵。

- ・農業振興地域整備計画 → 444万円
- ・市街化調整区域の地区計画適用 基本方針策定 → 587万円

■裾野市の「強み活用」で交流人口増を狙う。

- ・スポーツツーリズムを楽しむ → 1,104万円
- ・ロケイベント等で盛り上げる → 450万円

■道路網整備のための「工事を実施」

- ・岩波駅周辺整備 → 25億7,553万円
～裾野ICと国道246交差点の歩道橋架替。
歩行者とパーソナルモビリティ用の道路を
新設して岩波とウーブンシティが繋がる。
- ・平松踏切拡幅工事 → 1億3,353万円
～途切れる歩道の解消と渋滞緩和のために
- ・仙石原新田線拡幅（県事業） → 139万円（市分）
～湖尻峠へと繋がる道。神奈川県からの流入や
災害時の避難路としても重要な道路。国も
重点道路として予算付。静岡県！頑張れ。

■心と体の健康のための「支援の実施」

- ・産婦人科、小児科オンライン医療相談
～自宅で相談できる環境 → 316万円
- ・病児保育事業（鈴木医院へ委託） → 1,553万円
- ・障がい者基幹相談支援センター開始 → 338万円
- ・認定こども園整備（R6年4月石脇栄橋袂開所）
～定員75人（1号15人、2号33人、3号27人）

各種活動のご紹介



ご存知ですか？須山大野路に完成した1/5スケールのサーキット場です。大きいラジコンを操作し競いあう、大人も子供も楽しめる「新スポーツ」が誕生。聖地の誕生です。

●ペットボトルの水平リサイクル導入を推進



サントリーホールディングス様が取り組むペットボトルをペットボトルにリサイクルする取り組みをつなげ、R5年度から実施となります！（県内第1号！）

ご縁をそのままに、合同会派視察を実施し、処理工場を視察させて頂きました。分別工程はあるものの、廃棄する際の分別こそ高い品質確保に必要です。ご協力をお願いします。



●各種要望活動も積極的に行っています。

- ・JR東海&県へ御殿場線利便性向上要望
- ・防衛省&国会議員へ、防衛補助確保要望
- ・国土交通省へ高速道路4車線化要望
- ・国土交通省へ仙石原新田線予算増額要望 他



●リサイクルブックで教育支援！議会でも協力活動

来訪者にも協力頂き、計165点を収集しました。奉仕の輪は無限！



QRコードを読み込むと、ホームページが、ご覧頂けます。



ご意見、ご要望のほか、後援会入退会など、お気軽にご連絡くださいませ。